



船員しんぶん

◆ホームページアドレス <http://www.jsu.or.jp> ◆Eメールアドレス kaiin@jsu.or.jp

全日本海員組合発行 号外 (昭和25年8月24日第三種郵便物認可)

2025年(令和7年)
3月21日
本紙は毎月5・15・25日発行

〒106-0032 東京都港区
六本木7丁目15番26号
全日本海員組合本部
発行人 齋藤 洋
TEL 03-5410-8329
FAX 03-5410-8337
定価 1部50円
(組合員の購読料は組合費に含む)

JSS 研修補助事業のご案内

2025年4月～2026年3月

海技資格取得研修補助事業・技能資格取得研修補助事業・教育訓練給付補完給付事業

海技資格取得研修補助事業 (2ページ参照)

海技資格の取得、スキルアップに活用ください。

(1) 補助対象者 (次のすべての条件を満たすことのできる方)

- ① 海員組合の組合員
- ② 海員組合内外を問わず、他の制度による当該科目研修に関する補助を一切受けず、自費で受講する方。
- ③ 海員組合の中央執行委員会が指定する以下の研修機関において自主研修として受講される方。(免許講習のみを受講する場合を含む)
(独法)海技教育機構海技大学校(海技士教育科)
(一財)日本船舶職員養成協会 (一財)尾道海技学院
(一財)関門海技協会 (一社)広島海技学院
(公財)日本無線協会 九州海技学院 八戸船舶乗組員養成協会
漁業協同組合とその関係機関

(2) 研修補助給付金および研修交通費補助金

- ① 研修補助給付金
受講料相当額(1,000円未満切り上げ)を給付します。(ただし、同一の海技士資格について2回目以上の受講である場合は、受講料の半額相当額(1,000円未満切り下げ)とします。)
- ② 研修交通費補助金
受講のため宿泊を伴う場合は、自宅から研修機関までの往復の交通費実費相当額を支給します。(タクシーを除く公共交通機関の合理的な交通順路)

(3) 申請手続き

- ① 本人から当該研修機関へ連絡し、研修開催の有無などを確認のうえ、直接申込を行ってください。
- ② 「海技資格・技能講習 受講申請書」に必要事項を記入して、海員組合支部へ提出してください。
研修開始以降の受講申請は受け付けません。予めご了承ください。
「海技資格・技能講習 受講申請書」は、海員組合各支部およびJSSにあります。(JSSのホームページからダウンロードすることもできます。)
- ③ 審査により給付補助が決定した方へ、JSSから「海技資格取得研修補助決定通知」「研修補助・交通費補助申請書」を郵送します。
なお、研修費用については、本人が研修機関へお支払いください。(本人名の領収書を発行してもらい、受講後の精算時まで保管してください。)
- ④ 研修機関からの案内に従って受講してください。
- ⑤ 受講後、次に掲げる全ての資料(イ、ロ、ハ)を海員組合支部またはJSSへ提出してください。
添付書類に不備がある場合は、支給いたしかねますのでご注意ください。
イ. すべての必要事項を記入した「研修補助・交通費補助申請書」
ロ. 研修機関から発行された本人名の領収書の原本
ハ. 航空機を利用した場合は、航空機利用証明となる本人名の領収書および搭乗券(搭乗券は搭乗案内・保安検査証・搭乗証明書でも可)
- ⑥ JSSは、⑤の書類等を受け取った後に審査を行い、申請者が指定した銀行口座へ補助給付金総額を送金します。

教育訓練給付補完給付事業

(1) 補助対象者 (次のすべての条件を満たすことのできる方)

- ① 海員組合の組合員
- ② 海員組合の中央執行委員会が指定する以下の研修機関において自主研修として受講される方。
船員災害防止協会 (一財)日本船舶職員養成協会 (公財)日本無線協会
(一社)広島海技学院 (一財)尾道海技学院 (一財)関門海技協会
九州海技学院 (独法)海技教育機構海技大学校(海技士教育科)
- ③ 研修を受け、社会保険の「教育訓練給付金」を受給された方。
- ④ 当該研修を③以外の他制度による補助を受けず、自費で受講する方。
- ⑤ 申請時において前回の受給から3年以上が経過している方。

(2) 補完給付金および研修交通費補助金

- ① 上限15万円で教育訓練費用(入学料、受講料、教材費)の3割相当額を給付します。
※教育訓練費用に含まれていない教材費や、入学検定料は対象外
- ② 受講のため宿泊を伴う場合は、自宅から研修機関までの往復の交通費実費相当額を支給します。(タクシーを除く公共交通機関の合理的な交通順路)

(3) 申請手続き

- ① 「教育訓練給付」受給確定後、「海技資格・技能講習 受講申請書」「研修補助・交通費補助申請書」に必要事項を記入し、「研修機関での教育訓練費用の支払いを証明する書類」「教育訓練給付金が本人へ支給されたことを証明する書類」を添付のうえ海員組合支部へ提出してください。
航空機を利用した場合は、航空機利用証明となる本人名の領収書および搭乗券(搭乗案内・保安検査証・搭乗証明書でも可)の添付が必要です。
添付書類に不備がある場合は、支給いたしかねますのでご注意ください。
「海技資格・技能講習 受講申請書」「研修補助・交通費補助申請書」は、海員組合各支部およびJSSにあります。
- ② 審査により給付補助の可否が決定した方へ、JSSから審査結果を連絡のうえ申請者が指定した銀行口座へ補完給付金を送金します。

技能資格取得研修補助事業 (3ページ参照)

技能資格取得研修補助事業は、「海事系」および「非海事系」がありますので、間違わないようにしてください。

1. 「海事系」技能資格取得研修

(1) 補助対象者 (次のすべての条件を満たすことのできる方)

- ① 海員組合の組合員またはJSS賛助会員。
- ② 海員組合の中央執行委員会が指定する以下の研修機関において自主研修として受講される方。
- ③ 以下の研修機関で受講される方。
(一財)全日本海員福祉センター
(一財)尾道海技学院 (一財)関門海技協会

(2) 研修補助給付金および研修交通費補助金

- ① 「海事系」技能研修の受講料は、原則的に全額補助しますが、定員の左側に*印のついた研修は本人負担が発生します。
- ② 受講のため宿泊を伴う場合は、自宅から研修機関までの往復の交通費実費相当額を支給します。(タクシーを除く公共交通機関の合理的な交通順路)

(3) 申請手続き

- ① 申込締切日までに、最寄りの海員組合支部またはJSSへ、すべての必要事項を記入した「海技資格・技能講習 受講申請書」を提出してください。「海技資格・技能講習 受講申請書」は、海員組合各支部およびJSSにあります。(JSSのホームページからダウンロードすることもできます。)
- ② 審査により受講が決定した方へ、申込締切日にJSSから「技能研修受講決定通知」「研修受講案内」「研修補助・交通費補助申請書」を郵送します。定員を超える申請があった場合は、審査基準(就業状態・受給経験・組合員経歴・年齢)に従って受講者を決定します。
なお、受講料を本人が立て替える必要はありません。
- ③ 「研修受講案内」に従い受講してください。受講後、「研修補助・交通費補助申請書」にすべての必要事項を記入し、海員組合支部またはJSSへ提出してください。
航空機を利用した場合は、利用証明となる本人名の領収書および搭乗券(搭乗案内・保安検査証・搭乗証明書でも可)の添付が必要です。
添付書類に不備がある場合は、支給いたしかねますのでご注意ください。
- ④ JSSは、受講者から「研修補助・交通費補助申請書」その他を受け取った後、交通費を審査し、間違いないことを確認したうえで、申請者が指定した銀行口座へ交通費実費相当額を送金します。

2. 「非海事系」技能資格取得研修

※「非海事系」は2017年4月から自動車関連7科目のみとなりました。

- ① 大型自動車 ② 大型特殊自動車 ③ 車両系建設機械
- ④ フォークリフト ⑤ 玉掛 ⑥ 移動式クレーン ⑦ クレーン運転士

(1) 補助対象者 (次のすべての条件を満たすことのできる方)

- ① 海員組合の組合員
- ② 海員組合内外を問わず、他の制度による当該科目研修に関する補助を一切受けず、自費で受講する方。
- ③ 以下の研修機関で受講される方。
船員保険・雇用保険の教育訓練給付対象研修機関
- ④ 組合による雇用のセーフティネットとして位置付けられていることから、企業倒産、規模縮小、廃業あるいは会社都合で離職せざるを得ない、又はその恐れがあると認定できる方(認定は、申請者を担当する海員組合支部機関の長が行います)等、雇用問題に直面し、真に研修を必要としている全日本海員組合の組合員のみ対象です。受講については、申請した組合員を担当する組合支部機関にて事前審査があります。

(2) 研修補助給付金および研修交通費補助金

- ① 研修補助給付金(受講料・教材費)は、上限15万円です。
- ② 受講のため宿泊を伴う場合は、自宅から研修機関までの往復の交通費実費相当額を支給します。(タクシーを除く公共交通機関の合理的な交通順路)
- ③ 航空機を利用した場合は、航空機利用証明となる本人名の領収書および搭乗券(搭乗案内・保安検査証・搭乗証明書でも可)の添付が必要です。
添付書類に不備がある場合は、支給いたしかねますのでご注意ください。

(3) 申請手続き

- 海技資格取得研修補助事業と同様ですが、「海技資格・技能講習 受講申請書」は海員組合担当支部へ提出してください。
また、「研修補助・交通費補助申請書」を提出の際には免許証写しを併せて提出してください。

※「海技資格取得研修」については各研修機関のホームページ等、「技能資格取得研修」についてはJSSのホームページで最新の情報をご確認ください。

(一財)全日本海員福祉センター(JSS) 海技資格取得研修補助事業

2025年4月～2026年3月

下表はJSS海技資格取得研修補助事業の対象研修です。補助内容・申請手続きについては、第1面左側を参照ください。

不明な点は、JSSまでお問い合わせください。

※申込人数によっては開催されない場合もございますので、開催の有無については各研修機関へお問い合わせ下さい。

補助対象海技資格取得研修一覧

Table with 3 columns: 科目 (Subject), 実施期間 (Implementation Period), 実施研修機関 (Implementing Institution). Rows include various sea technician levels (1st to 5th) for both航海 (Navigation) and機関 (Mechanics) categories, with specific dates and institutions like 尾道海技学院 and 海技大学校.

Table with 6 columns: 科目 (Subject), 種別 (Category), 実施期間 (Implementation Period), 実施研修機関 (Implementing Institution), 実施期間 (Implementation Period), 実施研修機関 (Implementing Institution). Rows detail advanced courses like 六級海技士免許 (6th Grade Sea Technician License) and 国家試験受験コース (National Exam Course).

Table with 4 columns: 科目 (Subject), 種別 (Category), 実施期間 (Implementation Period), 実施研修機関 (Implementing Institution). Row for 六級海技士免許取得 短期コース I・II・III (6th Grade Sea Technician License Acquisition Short Course I・II・III).

※研修に引き続き、免許講習が実施されます。補助希望の方は別途申請をお願い致します。

各免許講習・無線講習 (認定新規訓練含む) (救命、消火、レーダー観測、レーダー ARPA、英語、無線) JSS ホームページにて、補助対象となる免許講習・無線講習を掲載しています。 Includes a QR code.

(一財)全日本海員福祉センター(JSS)
技能資格取得研修補助事業

2025年4月～2026年3月

下表はJSS技能資格取得研修補助事業の対象研修です。補助内容・申請手続きについては、第1面右側を参照ください。
不明な点は、JSSまでお問い合わせください。

JSS主催 海事系技能研修

科 目	定員	実 施 期 間	申 込 締 切 日	実施研修機関
一級海技士(航海・機関)短期特訓道場	10	2025年9月22日(月)～10月8日(水)	9月5日	尾道海技学院
	10	2026年3月23日(月)～4月8日(水)	3月6日	
二級海技士(航海・機関)短期特訓道場	10	2025年9月5日(金)～9月21日(日)	8月20日	
	10	2026年3月6日(金)～3月22日(日)	2月18日	
三級海技士(航海・機関)短期特訓道場	10	2025年8月16日(土)～9月1日(月)	8月1日	
	10	2026年2月20日(金)～3月8日(日)	2月4日	
四級海技士(航海・機関)短期特訓道場	10	2025年5月7日(水)～6月2日(月)	4月11日	
	10	2025年10月29日(水)～11月24日(月)	10月7日	
四級海技士(航海)短期特訓道場	10	2026年3月18日(水)～4月13日(月)	2月18日	
四級海技士(機関)短期特訓道場	10	2026年3月16日(月)～4月11日(土)	2月18日	
五級海技士(航海・機関)短期特訓道場	10	2025年5月14日(水)～6月2日(月)	4月15日	
五級海技士(航海)短期特訓道場	10	2025年6月11日(水)～6月30日(月)	5月13日	
五級海技士(機関)短期特訓道場	10	2025年6月16日(月)～7月5日(土)	5月13日	
三級海技士(航海・機関)口述試験対策講習 ※受講される方は前もって国家試験の受験申請を各自で済ませておいてください。	10	2025年4月25日(金)～4月29日(火)	4月9日	
	10	2025年7月16日(水)～7月20日(日)	6月27日	
	10	2025年10月27日(月)～10月31日(金)	10月10日	
	10	2026年2月16日(月)～2月20日(金)	1月30日	
四・五級海技士(航海・機関)口述試験対策講習 ※受講される方は前もって国家試験の受験申請を各自で済ませておいてください。	10	2025年4月20日(日)～4月24日(木)	4月4日	
	10	2025年7月11日(金)～7月15日(火)	6月24日	
	10	2025年10月20日(月)～10月24日(金)	9月29日	
	10	2026年2月9日(月)～2月13日(金)	1月23日	
免許講習 上級機関英語(七日間)	10	2025年12月4日(木)～12月10日(水)	11月12日	
免許講習 上級航海英語(九日間)	10	2025年12月9日(火)～12月17日(水)	11月12日	
一級小型船舶操縦士 ※所有している海技免状により、実施期間が異なります。	30	2025年5月27日(火)～6月1日(日)	4月24日	関門海技協会
	30	2025年8月21日(木)～8月26日(火)	7月24日	
	30	2026年2月19日(木)～2月24日(火)	1月22日	
	30	2025年10月21日(火)～10月25日(土)	9月24日	
マリン整備士(尾道海技学院による認定証)	10	2025年6月10日(火)～6月26日(木)	5月23日	尾道海技学院
	10	2025年10月7日(火)～10月23日(木)	9月19日	
潜水士(学科・実技)	10	2025年9月13日(土)～9月24日(水)	8月26日	
船舶料理士	10	2025年9月30日(火)～10月3日(金)	9月16日	全日本海員福祉センター

連絡先及び申込先(実施研修機関)

実施研修機関名	郵便番号	住 所	電話番号
(独法)海技教育機構海技大学校	659-0026	兵庫県芦屋市西蔵町12番24号	0797-38-6211
(一財)尾道海技学院	722-0025	広島県尾道市栗原東2丁目18番43号	0848-37-8111
(一社)広島海技学院	734-0012	広島県広島市南区元宇品町41-18	082-254-8077
(一財)関門海技協会	750-0066	山口県下関市東大和町2丁目3-25	083-266-4029
九州海技学院	869-3207	熊本県宇城市三角町三角浦1193	0964-52-2451
(公財)日本無線協会	104-0053	東京都中央区晴海3-3-3	03-3533-6027

一般財団法人全日本海員福祉センター(JSS)

〒106-0032 東京都港区六本木7-15-12 JSSビル3階
TEL 03-3475-5391 FAX 03-3475-5892 E-mail: jss0511@jss01.jp
ホームページアドレス: <https://www.jss01.jp>

下表は、(公財)日本船員雇用促進センター(SECOJ)が主催する海技資格取得研修の一部紹介です。
 <(一財)全日本海員福祉センターからの補助金はありません>
 以下の研修を希望する場合は、SECOJに直接申し込んでください。

SECOJ主催海技資格取得研修一覧

研修科目	実施期間	研修会場
三級海技士(航海・機関)	2025年5月5日(月)～7月7日(月)	尾道海技学院
	2025年12月8日(月)～2月6日(金)	関門海技協会
四・五級海技士(航海・機関)	2025年4月8日(火)～6月2日(月)	気仙沼市水産振興協会
	2025年6月9日(月)～8月1日(金)	関門海技協会
	2025年7月30日(水)～9月1日(月)	尾道海技学院
	2025年9月16日(火)～11月10日(月)	九州海技学院
	2025年9月25日(木)～11月22日(土)	愛媛県愛南町
	2026年1月9日(金)～3月2日(月)	広島海技学院
六級海技士(航海・機関)	2025年8月21日(木)～9月1日(月)	九州海技学院
	2025年11月14日(金)～11月24日(月)	広島海技学院
	2026年1月23日(金)～2月1日(日)	関門海技協会
六級海技士第一種養成講習(機関)	2025年7月22日(火)～12月22日(月)	尾道海技学院
上級英語講習(航海) ※海技士研修の受講者に限ります。 ※主に三級海技士の免許取得を目指すコースです。 四・五級海技士の免許受有者は、講習期間を2日間短縮できます。	2025年5月24日(土)～6月3日(火)	尾道海技学院
	2026年2月11日(水)～2月21日(土)	関門海技協会
上級英語講習(機関) ※海技士研修の受講者に限ります。 ※主に三級海技士の免許取得を目指すコースです。 四・五級海技士の免許受有者は、講習期間を2日間短縮できます。	2025年5月24日(土)～6月1日(日)	尾道海技学院
	2026年2月12日(木)～2月21日(土)	関門海技協会
第一級海上特殊無線技士 ※雇用船員・船員保険任意継続者・離職船員が受講対象です。	2025年6月23日(月)～7月1日(火)	気仙沼市水産振興協会
	2025年7月29日(火)～8月4日(月)	九州海技学院
	2025年11月6日(木)～11月12日(水)	広島海技学院
	2026年2月23日(月)～2月28日(土)	関門海技協会
第三級海上無線通信士 ※雇用船員・船員保険任意継続者が受講対象です。	2025年5月20日(火)～6月3日(火)	日本無線協会
	2025年11月11日(火)～11月28日(金)	
ECDISシミュレータ訓練 ※雇用船員・船員保険任意継続者・離職船員で、海技免状(航海)受有者が受講対象です。 【使用機器メーカー】 第2・3・4・6・7・10・11回 ：日本無線 第1・5・8・9・12回 ：古野電気、東京計器、日本無線から選択	2025年6月9日(月)～6月13日(金)	日本海洋科学
	2025年6月23日(月)～6月27日(金)	海技大学校
	2025年7月14日(月)～7月18日(金)	
	2025年8月4日(月)～8月8日(金)	日本海洋科学
	2025年8月18日(月)～8月22日(金)	
	2025年9月8日(月)～9月12日(金)	海技大学校
	2025年10月20日(月)～10月24日(金)	日本海洋科学
	2025年11月10日(月)～11月14日(金)	
	2026年1月12日(月)～1月16日(金)	
	2026年1月26日(月)～1月30日(金)	海技大学校
	2026年2月16日(月)～2月20日(金)	日本海洋科学
2026年3月2日(月)～3月6日(金)		

申込先：(公財)日本船員雇用促進センター(SECOJ) 訓練部
 住所：〒104-0043 東京都中央区湊1-6-11 ACN八丁堀ビル6階
 電話番号：03-3523-5991 / FAX：03-3523-5995

研修会場名	郵便番号	住所	電話番号
(独法)海技教育機構海技大学校	659-0026	兵庫県芦屋市西蔵町12番24号	0797-38-6235
(一財)尾道海技学院	722-0025	広島県尾道市栗原東2丁目18番43号	0848-37-8111
(一社)広島海技学院	734-0012	広島県広島市南区元宇品町41-18	082-255-8700
(一財)関門海技協会	750-0066	山口県下関市東大和町2丁目3-25	083-266-4029
九州海技学院	869-3207	熊本県宇城市三角町三角浦1193	0964-52-2451
(公財)日本無線協会	104-0053	東京都中央区晴海3-3-3	03-3533-6027
愛南町役場西海支所	798-4292	愛媛県南宇和郡愛南町船越1289-1	0895-82-1111
気仙沼市水産振興協会	988-0037	宮城県気仙沼市魚市場前8番25号	0226-23-6270
(株)日本海洋科学	658-0022	兵庫県神戸市東灘区深江南町5丁目1-1	044-548-9145